



ソフトテニスの 全国大会に出場！

桜ジュニア（小城市拠点のクラブチーム）の14人の選手が、12月に開催された「全国小学生ソフトテニス大会佐賀県予選会」で優秀な成績を収め、全国大会に出場されました。 ※掲載の学年は受賞時のものです。（敬称略）

【佐賀県予選会の成績】

男子5年生の部



【優勝】 しばたしょうへい 渋田将平



【3位】 もりながれい あびるりく 森永玲夷・阿比留凌空

全国大会では
9位入賞！

男子4年生以下の部



【優勝】 やましたりょうき うめぼらみなと 山下瑠己・梅原湊士



【3位】 なかしまゆうご あびるそうた 中島侑吾・阿比留颯大

女子6年生の部



【2位】 やましたあいこ 山下藍子

女子5年生の部



【3位】 やぎさくらこ ひでしまみさき 八木咲夕子・秀島光咲

女子4年生以下の部



【2位】 ひらたあい しもうちあやな 平田愛・島内彩名



【3位】 もりながうた やまさきみゆう 森永歌・山崎美優

3/2
(土)

佐賀県芸術文化功労賞 受賞

佐賀県芸術文化賞などの表彰式が、武雄市文化会館で行われました。この賞は芸術文化の普及・発展に貢献し、長きにわたり活動を継続、また、地域文化の発展に功績があった人を表彰するもので、小城市文化連盟から2人が表彰されました。



▲(写真左より)近藤さん、藤尾さん(代理)

佐賀県芸術文化功労賞

こんどう 近藤イツ子さん
(箏曲・三日月支部)

佐賀県芸術文化精励賞

ふしお 藤尾セキ子さん
(茶道・小城支部)

おめでとうございます。今後益々のご活躍を期待します。

3/1 ▶ 3
(金) (日)

小城街道ひなまつり 盛会のうちに終了

小城市の春を彩る「小城街道ひなまつり」が、小城市文化連盟（江里口益夫会長）の主催で開催され、市内4会場には、市民の皆さんからお借りしたひな段飾りや、会員手作りのひな人形、さげもんなどが多数展示されました。また、来場者にも一緒に楽しんでもらおうと、会場では子ども着物着付けやひな人形作り体験、ひなまつりコンサートや手作りマルシェも開催され、おもてなしのお茶席も多くの人でにぎわいました。



4会場を巡るスタンプラリーも同時に行われました。

3/10
(日)

小城市まちづくり市民会議を開催



市内の中・高生、大学生をはじめ約50人にご参加いただき、「10年後の小城市」について考え、対話するワークショップを行いました。

市民会議での意見を参考に、令和8年度からの第3次総合計画を策定していきます。

小城市のまちづくりの方針を定める新たな総合計画の策定に向けて、「小城市の目指すべき将来像」などを語り合うまちづくり市民会議を令和5年11月から令和6年3月にかけて、計4回開催しました。

まちづくり市民会議の様子は市ホームページからもご覧いただけます。



3/11
(月)

牛津中学校サッカー部が九州大会に出場決定！

牛津中学校サッカー部が、2月に開催された「佐賀県中学生新人サッカー大会」で見事優勝を果たし、九州大会出場を前に江里口市長と大野教育長を表敬訪問されました。去年はPK戦の末の準優勝でしたので、今年は嬉しい優勝報告でした。

中尾主将は、「悔いが残らないよう一戦一戦しっかり戦ってきます」と九州大会への抱負を語り、江里口市長は、「強豪チームばかりだと思いますが、仲間を信じて頑張ってください」と激励しました。



3/11
(月)

寄附ありがとうございます

三日月町商工連盟^{おおせけんいち}合瀬健一会長から、チャリティーかも鍋大会の収益金5万円を市に寄附していただきました。

2月22日(木)に催されたチャリティーかも鍋大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりに開催され、約80人が参加されたとのことでした。



合瀬会長は、「小城市の商工業発展のために有効活用していただきたい」と話されました。

3/25
(月)

「あゆの会文庫」をご利用ください！

小城市子ども未来塾～あゆの会～様から、未来を担う子どもたちのために、小城市民図書館へ絵本を寄贈していただきました。

この絵本は、小城市民図書館に「あゆの会文庫」としてシールを貼って置いてありますので、ご家族やお友達と、絵本をとおして楽しい世界をお楽しみください。



小城市子ども未来塾～あゆの会～

- ・小城市町づくり塾
- ・グループ三日月21
- ・NPO法人 つなぎレンガ座
- ・芦刈まちづくりグループ 未来
- ・小城市文化連盟

元気いっぱい
園児たち



ぱんだ組さんの「見て聞いている会」

～牛津こどもの森(牛津町)～

子どもたちが「見て、聞いて」と日常の遊びを保護者さんと一緒に楽しむ行事、見て聞いている会。

4歳児のぱんだ組さんは「かもつれっしゃ、シュッシュッ」と、いつもよりでこぼこなじゃんけん列車をとびきりの笑顔で楽しみました。